

## 土曜・放課後活動等助成金事業 報告書

標記助成金について、下記の通り報告いたします。

記

報 告 書		
【事業名称】	NEW DISCOVERY ～挑戦してみよう～	
【事業報告】	<p>子どもたちの能力や可能性は無限大。日常の中には、特別な支援が必要な生徒にも出来る事がたくさんあります。この企画は生徒が将来生きがいとやりがいを持って「就労」に向かうために、親子で新たな能力を発見しよう！というコンセプトから生まれました。</p> <p><b>PART1</b> <u>フェルトで簡単！学校に持っていく小物やクリスマスリースを作ってみよう</u></p> <p>日時:平成30年10月26日 13:30下校後～15:30 場所:本校作業室</p> <p>小学部5年Nさんのお母様が、夏休みの自由作品にあたり、お子さまの為に安全になおかつ、楽しく作る方法を探求されました。フェルトにポンチで穴をあけ、針を使わずストローを使ってリボンを通すというアイデアは、子どもたちが集中して「やればできる」気持ちを味わうことが出来ました。また、クリスマスリースは高3Mさんのお母様のアイデアで、息子さんの実習先や作業学習、授業などで多くの子どもたちの作業風景や作品を見てきた視点から教材を探して下さいました。</p>  <p><b>PART2</b> <u>おいしい丸パンを作ってみよう!</u></p> <p>日時:平成30年11月26日 14:00下校後～16:00 場所:調理室</p> <p>高等部1年Sさんのお母様が、ご家庭でいつもお子さんと作っているパンの作り方をご紹介下さいました。このシンプルな丸パンはまとも丸めるだけなのでコツを掴めば作りやすく、素材も吟味されているのでとても美味しいです。衛生面のアドバイスをしてから、白衣・マスク・手袋を装着する事を体験しました。予想20名をはるかに上回る45名の参加希望があったので、スタッフを増員、デモンストレーションを行い、タイムテーブルを作成し、わずか3台のオーブンでおよそ250個のパンを焼き上げました。</p> 	
【成果】	<p>本校総務メンバーや3名のリーダーとなって頂いた保護者の方、その他お手伝い頂いた保護者の方々のご協力により、2回共にご好評頂き、大変実りある活動が出来たと思います。参加者から「思っていたよりも子どもが上手に作るので驚きました」など、前向きな感想を多数頂きました。おかげさまで来年度もこの活動を継続する予定です。</p> <p>特別支援学校の生徒の就労において、一人ひとりの「し難い事」を「出来るまで訓練する」ことは大切なことですが、個人が本来持っている才能や可能性を発見し「出来る事を最大限に伸ばす」事も大切です。それはその子の生きがいとなり、最大のセールスポイントに繋がって行くと信じています。今後もこの活動を通し、保護者・児童・生徒が楽しみながら一人ひとりの新たな可能性や能力が発見できる一助になるよう、活動して参りたいと思います。</p>	
助成金使途報告		
費目	内 訳 等 (具体的に記載してください)	金額
PART1 材料費	フェルト・刺繍糸・ストロー・リボン・レースシール・ひも通し等の備品	5,768 円
PART2 材料費	強力粉・無塩バター・天然酵母・つぶメープル・ベーコン・チーズ・豆乳等の食材費 マスク・手袋・アルコールスプレー・洗剤・紙皿・紙袋(持ち帰り用)等の備品	17,383 円
合 計 (助成金申請額	50,000 円 差額	23,151 円

